



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる 笑顔

あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校

令和3年10月1日（金）第7号



もしもに備える「防災お家キャンプ」のすすめ

お盆休みからの天候不順により、残暑は避けられたものの、長雨と低温で体調を崩された方も少なくないようです。8月以降台風や秋雨前線の大雨による災害等の発生はありませんでしたが、まだまだ油断は禁物です。本校における災害対策については、引き渡し訓練や緊急時の投薬預かり、PTAの災害対策委員さんに推進していただいた災害備蓄等の備えをしています。子供たちにとって、コロナ禍で地震や洪水等の広域災害が発生すると、避難先では、感染症対策のための制限・制約で、相当なストレス下での避難生活を強いられることとなります。例えば、だいぶ慣れてきたマスク着用も、家庭や学校では、「できる限り着用しましょう！」ですが、避難所では「必ずせねばならぬ！」に変わることが考えられます。ちなみに本校は、福祉避難所の指定を受けていますので、在校生や卒業生、ご家族の皆様にも、安心して避難してきていただけます。しかし、洪水発生時はハザードマップで、水没地区となるため、他の指定避難所への避難になりますし、本校が地域の災害弱者を積極的に受け入れなければならない状況になったときは、マスク着用だけでなく、多くの制限・制約が加わることが予想されます。

そこで、避難生活で要求される日常とは違うルール等について、子供たちが少しでもスムーズに受け入れられるように、是非ご家庭で取り組んでいただきたいお家キャンプチャレンジを紹介いたします。少しずつ避難所生活に必要なスキルを獲得したり、避難のハードルを低くしておくために、積極的にチャレンジしていただければと考えます。

主なチャレンジメニューは、以下の通りです。

- ① 非常食を家族で食べる（乾パン、ビスケット、コンビニおにぎりやパンだけの食事、できれば冷たいまま）
- ② 紙皿やプラスチック容器等、使い捨て食器で食べる
- ③ 紙コップやペットボトルで直接飲み物を飲む
- ④ 屋外で直に座ったり、フローリングや畳の上でテーブル等なしで食事する
- ⑤ 行列に並んで、食料等を買求める（並んで待つことをねらいにする）



- ⑥ 一定時間読書やカードゲーム等で静かに過ごす
- ⑦ お風呂やシャワーを浴びずに寝る（濡れたタオルで体を拭く）
- ⑧ パジャマに着替えなくて、日常着で寝る
- ⑨ いつもと違う部屋、違う寝具で寝る
- ⑩ 照明なしでも照明が点いていても寝る
- ⑪ 家族が一部屋で一緒に寝る
- ⑫ 次の日も着替えずに同じ服で過ごす
- ⑬ ルーティン行動を中断する（歯磨きしない、動画鑑賞しない、ゲームしない、テレビを観ない、おやつを食べない等）
- ⑭ 家庭や学校以外のトイレを使う（トイレ以外の場所や仮設トイレの使用）
- ⑮ 家族で指定避難所探検ウォーキング（徒歩で避難所巡り、本校まで歩いてみる等）



こうした「お家キャンプチャレンジ」の取り組みの中で一番大切なのは、全ての主導権（決定権）を親（保護者）が持つ（握る）ことです。これは、場のルールに従うことにつながるだけでなく、結果的に「こだわり崩し」や「日常生活の困りごとの軽減」、「卒後の進路選択」にも役立ちます。ただし、あくまで楽しいからこそそのキャンプであり、最初から制約や約束事だけだと、辛さだけが残る訓練となり、「またやりたい！」がなくなってしまいます。遊び心を入れながら、ゲーム感覚で楽しく取り組んでいただくことをおすすめします。

災害や緊急事態は、ある日突然起こります。そうならないことを強く願いながらも、今日では、ご家族がコロナに罹患してしまうことも考えられます。こうした取り組みは、宿泊療養施設での一定期間の滞在を余儀なくされた場合にも大いに役立つことと考えます。「日常生活を安定して暮らせる力」に加えて、「非日常においても何とか暮らせる力」の育成が図れるよう、ご家族ぐるみで、計画的に取り組んでいただくことを提案いたします。

これからも、保護者、地域の皆様のご意見、ご理解ご協力をいただきながら、地域ぐるみの避災（災害をできるだけ避ける）・減災（災害を最小限にする）に努めてまいりたいと考えます。

校長 阿部 和彦

9月の取り組み

リモート始業式

緊急事態宣言の影響で延期された始業式は、9月1日に無事に行うことができました。1学期の始業式は学部ごとに行われましたが、2学期はさらに密を避けるために、各クラスで行われました。リモート機能を使い、オンタイムで校長先生の話を画面越しに聞くことができました。新しい試みでしたが、他学部の仲間の姿を画面越しに観ることもできて、これからの活動のヒントにもなりました。



かかしコンテスト

高等部では、現場実習の期間が変更になるなどの対応がありました。そんな中、なんばた青空市場実行委員主催の「かかしコンテスト」に出品するため、学年ごとに素敵なかかしを作成しました。1年生は「トトロ」。2年生は「阿部校長先生」、3年生は「バスに乗った熊」です。

いずれも、10月19日～11月3日まで、南畑幼稚園近くの田んぼに1週間、実際に展示されます。青空市場自体は残念ながら中止とのことですが、通りがかった方はぜひご覧ください。



実習生ありがとう

中学部では、1年生のクラスに教育実習生が来ました。実習生の一生懸命な姿に、教員も生徒も新鮮な気持ちで2週間を過ごすことができました。最終日には、生徒が作ったプレゼントを渡すこともできました。



小学部のお誕生日会

小学部では、各クラスや学年でお誕生日の児童がいると、お誕生会を行います。みんなで何をするのか考えたり、選んだりしながら当日を迎えます。活動をして楽しみながらお祝いの気持ちや喜びを共有しています。



リクエスト給食

先日配布された給食だよりも結果が載っていましたが、今回は、パンにつけるジャムの味を児童生徒たちの投票で決めました。コロナ禍のため、ランチルームで全学部集まったの給食はまだかありませんが、こうした1つの取り組みを全校で行うことで、他学部とのつながりを意識することができます。

